

# 令和7年度 「鳥取県優良切り株コンテスト」 応募要領

## 1 目的

このコンテストは、鳥取県林業災害防止連絡協議会構成団体の伐倒における受け口、追い口、ツルを正確につくる意識の向上を図ることにより、伐倒作業に起因する労働災害発生ゼロを目指すものです。

## 2 主催

鳥取県林業災害防止連絡協議会

(事務局：鳥取県 農林水産部 森林・林業振興局 林政企画課)

## 3 応募資格

鳥取県森林組合連合会会員及び鳥取県林業事業体協議会会員に所属する若手職員（林業経験5年以内）とします。

なお、応募者の氏名は公表しません（表彰を受ける方を除く）。

## 4 審査対象となる切り株（図1参照）

(1) 審査対象は、平坦地における胸高直径25～35cm程度の通直なスギを、「追いづる切り」で伐倒した切り株とします。

※今年度は、安全性の高い「追いづる切り」を必須とします。

(2) 切り株は、追い口面から受け口の下切り面が十分に入る厚み（20～30cm程度）で水平に輪切りにし、輪切りの裏面に事業体名、伐倒者名、伐倒日を記載してください。

(3) ①切り株、②サルカ（ゲタ）、③受け口片を合わせて1セットで提出してください。（①～③がそろってないものは対象外）

## 5 応募方法

(1) 応募様式（添付書類含む）と写真データは、メールでお送りください。

(2) 切り株は、持参または宅配便（着払い）により応募先へお届けください。

### 【応募先】

林業・木材製造業労働災害防止協会（林災防）鳥取県支部

（住所）〒680-0874 鳥取市叶122番地

（電話）0857-30-5490

（メール）kinoyosa@pastel.ocn.ne.jp

## 6 応募期間

令和7年9月1日～令和7年12月31日

## 7 審査方法

審査は、切り株の受け口面の勾配、受け口切りの一致程度（会合線）、ツル幅、ツル高、ツルの残り具合等を総合的に評価します。

## 8 審査員

山本 福壽（林災防・安全衛生教育講師）

飛田 京子（一般社団法人林業技能教育研究所所長）

山下 光太郎（株式会社山番.com 代表取締役、伐木チャンピオンシップ経験者）

## 9 表彰

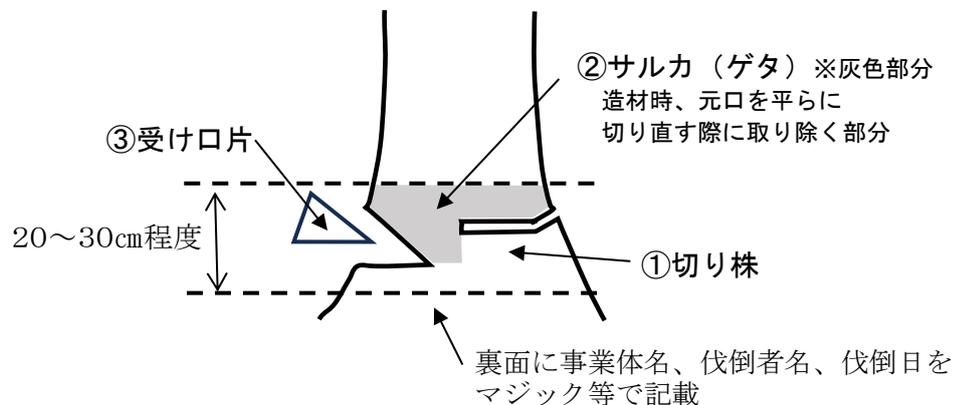
最優秀賞 1名以内、準優秀賞 2名以内（賞品は安全装備品等）

## 10 審査結果の発表と表彰式あ

令和8年1月下旬頃に開催する令和7年度鳥取県林業安全大会で行います。

### 【図1】 提出いただく部分

追い口面から受け口の下切り面が十分に入る厚み（20～30cm程度）で水平に輪切りにし、①切り株、②サルカ（ゲタ）、③受け口片 を全て提出。



### 【図2】（参考）標準的な受け口・追い口

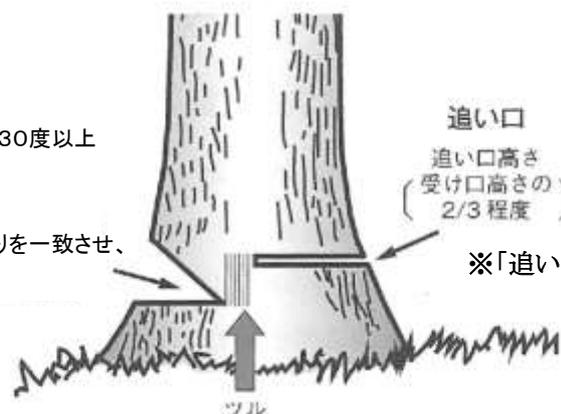
林業・木材製造業労働災害防止規程 第66条に基づく

#### 受け口

角度…45度を基本とし、少なくとも30度以上

深さ…抜根直径の1/4以上  
(大径木は1/3以上)

会合線…下切りと斜め切りの終わりを一致させ、  
かつ水平とすること



ツル幅は根株直径の 1/10 を目安に残す